



教育目標 やさしく かしこく たくましく 未来を拓く 稲田の子

【めざす子ども像】

- 思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット
“いなっ子”

橋本真佳さん(6年生)のオーストラリア研修報告

9月24日(月)、須賀川市役所において、今年度の須賀川市青少年人材育成海外派遣事業の研修視察報告会が行われました。この海外研修には本校6年の橋本真佳さんも視察団の一員に選ばれて、8月1日(水)～8日(水)の8日間オーストラリアのケアンズ及びその周辺を訪問してきました。

報告会では、橋本真佳さんが集まった多くの方々の前で「開会のことば」や「ホームステイの体験発表」などを堂々と発表していました。

また、報告会を通して、今回の研修に参加した皆さんが、オーストラリアの雄大な自然や入植・開拓当時から歴史を学んだり、学校交流やホームステイなどでオーストラリアの人々と交流したりしたことを通して、生きた英語や国際交流などの貴重な体験をしたことが詳しくわかりました。特に、言葉があまり通じなくても、片言の単語や身振り手振りのジェスチャーなどを交え、「伝えたい」「理解したい」という気持ちが大切と発表していたことが印象的でした。さらには、オーストラリアの海外研修を終えて、より一層日本の伝統や文化・食生活の良さを実感していたようでした。

橋本真佳さんには、この研修を通して学んだことや経験したことを、より多くの友達や周囲の人々に伝えるとともに、今後の自分の生活に生かして、国際感覚を身につけてほしいと思います。



ケアンズ空港で記念撮影



キュランダを移動する車に乗って



報告会でホームステイの様子を発表

「オーストラリア研修で学んだこと」

6年1組 橋本真佳

ぼくは、この研修でオーストラリアのすばらしさをたくさん学ぶことができました。

オーストラリアの壮大な自然に触れることができました。グレートバリアリーフのどこまでも広がるサンゴ礁とエメラルドブルーの海。手つかずの自然の中を走るキュランダ観光鉄道、これらは、ぼくの想像をはるかに超えていて、とても感動しました。

また、オーストラリアならではの動物に出会うことができました。コアラは温かくふわふわしていて、かわいかったです。動物園ではカンガルー、交流先の学校やホームステイ先の住宅街ではワラビーを見ました。

オーストラリアの人たちは、明るくおおらかで、温かい人ばかりなので、すぐに打ち解け、仲良くなられました。英語はほとんどわからないぼくに、分かりやすい英語で、ジェスチャーを交えて話しかけてくれました。ぼくの単語を並べただけの英語にも耳を傾け、理解してくれました。研修を終えた今、「現地の人ともっといろいろな話がしたかった。」という後悔が残っています。また行く機会があれば、英語をもっと勉強して、積極的にコミュニケーションを取りたいと思いました。

今回の海外研修では、貴重な経験ができ、すばらしい思い出ができました。この研修で学んだことをこれから生かしていきたいです。



稲田学園ホームページ <http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/> 稲田学園

←左のQRコードからもご覧になれます。

4年生・音楽部 地区音楽祭合奏ですばらしい演奏

9月21日(金)須賀川市文化センターにおいて、岩瀬地区小・中学校音楽祭第2部(合奏)が行われ、本校からは小学4年生の特設合奏部と中学校の音楽部が参加しました。

午前中の小学校の部では、4年生29名の児童が緊張しながらも「『新世界』より第4楽章」を、担任の武藤真由美先生の指揮のもとすばらしい演奏を行いました。演奏を終えた児童の皆さんは「楽しかった」「緊張したが上手にできた」「もう1回演奏したい」などの感想を述べるほど、表情も達成感に満ちあふれていました。その結果奨励賞を受賞しました。

中学生の音楽部の皆さんは、これまでの練習の成果を発揮して圧巻の「華の伽羅奢～花も花なれ人も人なれ～」を演奏し、聴いている人たちに感動を与えてくれました。多くの観客から称賛の大きな拍手もいただきました。結果は見事金賞に輝きました。

なお、音楽祭当日、楽器運搬や応援等に駆けつけていただいたご家族の方々に御礼申し上げます。



演奏後に記念撮影をする4年生



金賞の表彰を受ける音楽部

新児童生徒会役員選ばれる

9月14日(金)児童生徒会役員選挙立会演説会及び投票が行われ、新しい児童生徒会役員の皆さんが選出されました。今回の選挙は、5・6年生からも役員が選ばれるという新しい稲田学園の児童生徒会役員の選挙でした。

選挙運動では、立会演説会の他、朝の昇降口前での呼びかけや、昼の放送での呼びかけなど、立候補した皆さんの考えを訴えていました。

また投票では、18歳選挙権を意識して、須賀川市の選挙管理委員会より、実際の選挙で使われている投票箱や記載台をお借りして、本当の選挙さながらに投票を行いました。その結果、下記の7名が選ばれました。選挙運動から開票までの運営を行っていた選挙管理委員会の皆さん、ご苦労様でした。

選ばれた新児童生徒会役員の皆さんは、これまでの生徒会の伝統を受け継ぎながら、新しい稲田学園のリーダーとしてがんばってほしいと思います。

新児童生徒会役員

会長	大賀 遥斗⑧
副会長	鈴木 天⑧ 水野 友仁⑦
庶務	添田 歩夢⑧ 大竹日菜子⑦
	飛澤 咲良⑥ 佐藤 駿宇⑤



新児童生徒会役員

旧小学校校舎の建物解体が終わる

9月19日(水)6月から続いていた旧小学校校舎の建物部分がすべて解体されました。新校舎からの眺めも少しずつ良くなってきましたが、小学校の校舎に思い出がある人にとっては少し寂しさを感じる人もいるのではないのでしょうか？

今後基礎部分の解体工事が行われ、11月にはすべての解体工事が終わる予定です。



建物部分の解体を終えた旧小学校校舎